

七〇二〇記念花火大会

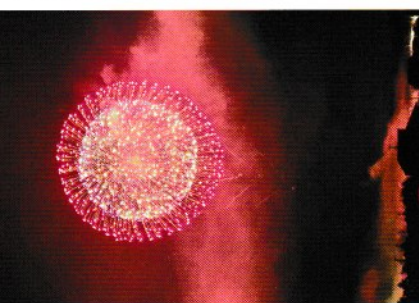
花火大会、ありがとうございました。

アニバーサリー事業として実施した花火大会、すばらしいものでした。花火大会実行委員会を始め、市の職員、ボランティア、協賛をいただいた方など、多くの皆様が力を合わせた成果が現れたものと感じます。大会当日はもちろんのこと、数か月前から計画や準備、花火大会後の後始末など、花火大会を支えてくださった全ての方に感謝申し上げます。

この事業計画は、令和六年三月市議会に提案されましたが、私たちは市の財政が厳しくなっていく状況を鑑み、一万発ではなく数を減らしても工夫次第で心に残るような大会にできるのではないかと考え、市議会や会報でお伝えしました。

実際には当初の計画から約三割削減し七〇二〇発となりました。そして、多くの方々の努力、様々な工夫の結果、心に残る花火大会になったことと思います。

今後、経費の視点だけでなく、時期、会場、運営面など、多面的な視点で検証し、本市のよりよい未来につなげてほしいと思います。



公共施設の総合管理計画

施設の整理統合

常陸太田市は、これから人口動向の状況を踏まえ、持続可能なまちづくりのために必要なサービスが可能な公共施設等の総合管理計画を進めています。

計画期間四〇年間で、

目標五〇〇億円の縮減

施設の財源の見込み額に見合う額となるように、建物系の保有総量の縮減を目指すものです。

現在、本市が保有する建物系施設は、将来の改修費用に年間二七億円が必要であると試算されています。

建物系施設等の可能な財源の見込み額は年間十五億円であるため、年間十二億円の不足が見込まれます。

四〇年間で五百億円のマイナスになるため令和六年三月に総務省財務規定に基づき計画改定をしました。

当市は今後も人口減少傾向が続き、令和四〇年には一八〇〇〇人になるとの予想ですので、必然的に市税も減収となることから、類似する公共施設存続についても十分な検討を重ね無駄をなくした健全な管理計画が大事です。

それぞれの施設利用者市民のご意見をいただきながら、持続可能なまちづくりを求めてまいります。

龍政クラブから執行部へ

令和七年度予算への要望

- 一、安全安心なまちづくり
 - (一)防犯カメラの増設
 - (二)現状にあった町会支援
 - (三)自動運転EVバス計画の明示
- 二、健康で快適な市民生活の実現
 - (一)地域に根ざした高齢者相談施設の設置
 - (二)高齢者の外出支援の拡充
- 三、少子化人口減少対策
 - (一)じょうづる縁結び隊の活動の充実
 - (二)こども公園の設置
- 四、活力ある産業づくり
 - (一)農業振興・耕作放棄地対策の充実
 - (二)観光施設の統合・戦略の見直し
- 五、その他
 - (一)公共施設の統合による諸費用の点検
 - (二)技術職・ITに詳しい職員の採用・育成

編集後記

本年は、五月に市長選挙と市議会議員補欠選挙が実施されます。

私たち龍政クラブは、市民の皆様や立候補を予定される方へ、市行政の現況をお知らせし、共に考え、更に一歩進んだ常陸太田市のまちづくりの為に行動して参る所存であります。

何卒、ご理解とご意見を賜りますよう、お願い申し上げます。

龍政クラブ
代表 益子慎哉